

入 札 説 明 書

この入札説明書は、令和7年2月28日付けで公告した令和7年度患者用給食材料の一般競争入札（以下「入札」という。）に関する説明書です。

この入札を次のとおり実施する。

1 一般競争入札に付する事項等

(1) 調達案件の名称

令和7年度患者用給食材料

(2) 調達案件の仕様等

ア 穀類及びその加工品	15 品
イ パン類及び菓子類	21 品
ウ 茶	1 品
エ ジャム	4 品
オ 豆腐及び豆腐製品他	11 品
カ 乳製品・飲物等	20 品
キ 調味料等	58 品
ク 冷凍食品・野菜	63 品
ケ 缶詰類	18 品
コ 佃煮・漬物	21 品
サ 乾物類	24 品
シ 経管栄養・経口流動食・機能食品等	91 品
ス 穀類（貯蔵）	1 品
セ 油脂類（貯蔵）	3 品
ソ 調味料（貯蔵）	13 品
タ 茶（貯蔵）	1 品
チ 経管栄養・経口流動食・飲物等（貯蔵）	8 品
ツ 非常食（貯蔵）	8 品

詳細は別に配付する入札内訳書及び仕様書のとおり。

(3) 納入時期

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(4) 納入場所

愛知県がんセンター（名古屋市千種区鹿子殿1番1号）

(5) 入札方法

落札決定に当たっては、品目ごとに入札書に記載された金額に当該金額の100分の8（アルコール類は100分の10）に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の8（アルコール類は110分の10）に

相当する金額を入札書に記載してください。

2 入札に参加する者に必要な資格

次のいずれにも該当すること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) この公告の日から開札の日までの期間において、「愛知県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書（以下「合意書」という。）」（平成24年6月29日付け愛知県知事等・愛知県警察本部長締結）1(1)アに規定する調達契約からの排除措置を受けていない者であること。
- (3) 物品の製造等に係る愛知県競争入札参加資格者名簿（令和6年4月～令和8年3月）の大分類「01. 物品の製造・販売」のうち、中分類「21. 食料品」又は大分類「03. 役務の提供等」のうち、中分類「16. その他の業務委託等」に登録されている者であること。
- (4) この公告の日から開札の日までの期間において、病院事業庁が発注する物品の製造・販売、物品の買受け及び役務の提供等に係る指名停止の措置を受けていない者であること。
- (5) 給食材料について、過去3年間に公的機関又は病院への納入の契約を締結した実績があること。

3 入札手続き等

- (1) 契約条項を示す場所及び問い合わせ先
名古屋千種区鹿子殿1番1号（郵便番号464-8681）
愛知県がんセンター運用部管理課予算・調達グループ（病棟1階）・栄養管理部（病棟地下1階）
電話（052）762-6111（内線2234・2503）
- (2) 入札書の提出日時及び場所
第1回 令和7年3月11日（火）午前9時から3月13日（木）正午まで
第2回 令和7年3月18日（火）午前9時から3月21日（金）正午まで
いずれも、(1) に同じ
- (3) 開札の日時及び場所
第1回 令和7年3月17日（月）午後3時
第2回 令和7年3月25日（火）午前10時
愛知県がんセンター運用部管理課
開札結果は、電子メールにて行う。
- (4) 入札書の記載方法
1(5)に同じ
- (5) 入札書の提出方法
ア 入札書は別添「入札用封筒記載要領」により作成し、封筒に入れ封緘し、かつ、その封皮に所在地、氏名（法人にあってはその名称又は商号）及び「令和7年3月17日（第2回目は3月25日）開札「令和7年度患者用給食材料」の入札書在中」と記載しなければならない。（別添、入札用封筒記載要領のとおりとする。）

イ 入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできない。

(6) 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穩の挙動をする場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取り止めることがある。

4 その他

(1) 契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金

入札に参加しようとする者は、見積単価に予定数量を乗じた金額の総額の100分の5以上の金額の入札保証金（愛知県病院事業庁財務規程（平成16年愛知県病院事業庁管理規程第25号。以下「財務規程」という。）第145条に定める入札保証金に代わる担保を含む。）を、開札期日までに契約担当者に納めなければならない。

ただし、財務規程 第144条（入札保証金の納付の免除）の規定により、全部又は一部の納付を免除されたときは、この限りでない。

入札保証金の免除を希望する場合は、入札保証金納付免除申請書（別紙様式2）を競争入札参加資格証明書（別紙様式3）と併せて提出すること。なお、入札保証金免除の可否の決定については、資格確認通知書と合わせて通知する。

(3) 入札の無効

財務規程第142条（入札の無効）に該当する入札は、無効とする。

(4) 競争入札参加者に要求される事項

入札に参加する者は、競争入札参加資格証明書（別紙様式3）に上記2の資格を有することを証明する証明書類を添えて令和7年3月6日（木）午後5時までに、上記3(1)の場所に提出しなければならない。

なお、提出した書類について説明を求められたときは、これに応じなければならない。

審査結果は、令和7年3月10日（月）までに通知する。

(5) 仕様等に関する質問

調達案件の仕様等について質問がある場合は、令和7年3月3日（月）午後5時までに、書面により提出すること。

回答は、令和7年3月4日（火）午後5時までにホームページ及び院内掲示板に掲示する。

(6) 落札者の決定方法

ア 財務規程第147条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

イ 落札者となるべき者が二人以上あるときは、入札事務に関係のない職員がくじを引き落札者を決定する。

この場合、入札者又はその代理人は異議を申し立てることはできない。

(7) 契約の締結

開札の日から契約締結の日までの期間において、落札者が「合意書」に基づく排除措置を受けた場合は、原則として契約を締結しないものとする。

(8) 損害の賠償

暴力団等の排除措置により生ずる損害の賠償について、「合意書」に基づく排除措置を受けた場合は、解除条項に基づき損害賠償を請求することがある。

(9) 妨害又は不当要求に対する届出義務

契約の履行に当たり、妨害又は不当要求を受けた場合は、警察へ被害届を提出しなければならない。これを怠った場合は、指名停止措置又は競争入札による契約若しくは随意契約において契約の相手方としない措置を講じることがある。

(10) 契約書作成

競争入札を執行し、契約の相手方を決定した後、契約書を取り交わすものとする。

(11) 契約保証金

契約を締結しようとする者は、財務規程第115条（契約保証金）の規定により、契約単価に予定数量を乗じた金額の総額の100分の10以上の金額の契約保証金を契約締結期日までに契約担当者に納めなければならない。

ただし、財務規程第116条（契約保証金の納付の免除）の規定により、全部又は一部の納付を免除されたときは、この限りでない。

(12) 調達条件

本調達は、議会における当該調達に係る令和7年度予算の成立を条件とする。

(13) その他

ア 当該入札参加者及び当該契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者又は当該契約の相手方の負担とします。

イ この入札説明書において、特別の定めのない事項については、「愛知県病院事業庁入札心得（物品の製造等）」に基づいて入札を執行します。

ウ 契約書の作成は、電子契約サービスを使用して契約内容を記録した電磁的記録（電子契約書）を作成する方法によることができる。